



市ホームページ「市長の部屋」へどうぞ。http://www.city.shimonoseki.lg.jp/



「しものせき元気ができるまちづくりセミナー」
(2月15日市民会館)

住民自治によるまちづくり 地域のみんなが参加するまちづくり



んにちは。市長の中尾友昭です。現在、「住民自治によるまちづくり」に取り組んでいます。市民の皆さんから「何をすれば良いのですか」とよく聞かれます。

簡単に言えば、一定の地域で活動されているさまざまな団体の皆さんが新たな組織をつくり、地域が主体となって身近な課題や地域の活性化について話し合い、地域と市が協働することで課題の解決などを行い、元気なまちづくりをしていこうというものです。

下関市は合併により市域が広くなりました。併せて、少子高齢化、人口減少、景気低迷、核家族化など社会情勢が大きく変化する中で、地域では連帯感や帰属意識が低下するなど、新たな課題を抱えています。このような状況を踏まえ、地域活動や行政の在り方を検討し、本市にふさわしい新たなまちづくりの仕組みを構築したいと考えています。

25年度は、基本的な推進方向や身近な地域の課題などについて話し合う「まちづくり集会」を市内22地区で開催しました。2月15日には、「住民自治によるまちづくり」を市民の皆さんに広くPRすると

ともに、市民の皆さんと行政が認識を共有していくことを目的に「元気が出るまちづくりセミナー」を開催しました。いずれも多くの方々に参加いただきました。

26年度も引き続き、「まちづくり集会」や啓発活動を行いながら、モデル地区として、市内数地区で「まちづくり会議(仮称)」を立ち上げ、実践活動を始めていただきましたと考えています。



地域のまちづくりを担うのは「人」です。地域のリーダー、それを支える人、

まちづくりに参加する人、そうした人と人とのつながりを大切にしたい、新たなまちを共ににつくりあげていくことが必要です。まちづくりに終わりはありません。まずは、市民の皆さん自らが地域活動に積極的に参加していただくことが重要です。その結果、それぞれの地域が元気になり、市全体の元気がつながっていくと考えています。

市としては、来年度に条例や推進計画を作成するなど、地域がまちづくりに参加しやすい環境整備を行ってまいりますので、市民と地域と行政がお互いの立場を尊重して、参加と協働のまちづくりを進めていきたいと思います。

中尾市長の似顔絵を募集しています。作品と、住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を、広報広聴課(〒750-8521市内南部町1番1号)へお寄せください。

しものせきナビ vol.42

下関の登録有形文化財

藤原義江記念館 (旧リンガー邸)

下関市阿弥陀寺町3-14



紅石山に建つRC造地上3階建のモダニズム建築・旧リンガー邸。ホーム&リンガー商会下関支店の支配人住居として、昭和11(1936)年に完成しました。この建物が「英国領事公邸」とも言われているのは、同商会の支配人が下関英国領事の代理領事だったからです。昭和57年から、長く同商会の支配人を務めたN・B・リードの子息であるオペラ歌手藤原義江の記念館となりました。3月22日は藤原義江の命日にあたります。20世紀初頭に現れたモダニズム



△建築は、歴史的な建築に見られる装飾を極力取り払い機能的な空間づくりを目指した近代建築運動のひとつで、現代建築にも通ずるものです。記念館の白い滑らかな壁面とそこに開かれた長方形の窓からも装飾的な要素は省かれ、とてもシンプルなお外観です。当時世界的な流れにあったモダニズム建築の造形が下関にまで広がりを示していることが知れる点で、この建物の存在は重要なのです。

藤原義江記念館(☎234-4015)
開館時間 午前10時~11時30分
午後1時~4時

※休館日 火曜日・第3土曜日
※見学前に連絡を